

2025年11月7日

データで読み解く 韓国EC市場の構造 × 消費者心理 × デジタル接点 最新ホワイトペーパー『韓国EC市場×購買チャネル全解剖』を公開

海外デジタルマーケティングの総合支援を行い、1,300社以上の支援実績を持つ株式会社インフォキュービック・ジャパン（本社：東京都新宿区、代表取締役 梅川万穂）は、令和7年11月6日(水)に『韓国EC市場×購買チャネル全解剖～データで読み解く消費者心理とデジタル接点～』と題した無料ホワイトペーパーを公開しました。



▼以下のURLより、無料ダウンロード

<https://go.infocubic.co.jp/korea-ec-strategy-guide/press/>

変化する韓国消費者の購買行動 — 最新データから見るデジタル接点の全体像

韓国市場はEC化率が世界でも高く、SNSや検索エンジンを起点にした購買行動が進化を続けています。一方で、日本企業の多くは「どのチャネルで消費者に届くのか」「購買フェーズごとの最適な接点がわからない」といった課題を抱えています。

本資料では、最新データをもとに韓国の消費者がどのようなデジタルチャネルを通じて商品を認知し、購入に至るのかを徹底分析。SNS・検索・ECプラットフォーム・AIツールなど、チャネルごとの役割と購買心理をフェーズ別に整理しています。韓国市場進出を検討する企業担当者や、韓国向けインバウンド施策を見直したいマーケティング担当者に最適な一冊です。

韓国EC市場×購買チャネル全解剖

目次

- 1：韓国の経済・EC市場の全体像
- 2：韓国消費者を理解する
- 3：購買フェーズ別に見る消費者の行動と接点
- 4：韓国市場で影響力を持つ主要デジタル接点
(SNS／検索エンジン／EC／AIツール)



概要

■ 韓国EC市場×購買チャネル全解剖～データで読み解く消費者心理とデジタル接点～

<https://go.infocubic.co.jp/korea-ec-strategy-guide/press/>

■ インフォキュービック・ジャパンのサービス「i CROSS BORDER JAPAN」はこれら

<https://www.icrossborderjapan.com/>

■ インフォキュービック・ジャパンについて

株式会社インフォキュービック・ジャパンは、お客様の海外デジタル戦略を中長期的にご支援するための最適な海外デジタルマーケティング戦略・施策をご提案しています。

当社はインハウスで多言語対応が可能であり、各国や地域ごとの特性に応じた「多言語デジタル広告」、世界的に重要性が高まる「多言語SNSマーケティング」、海外ユーザー視点を起点にユーザー体験を最適化を実現する「デジタルコンテンツ制作」を展開。2024年11月からは新たに「海外インフルエンサーマーケティング」サービスを加えた4つのソリューションを柱に、これまで1,300社以上をご支援してきた多言語に特化したデジタルマーケティング会社です。

■ 会社概要

会 社 名：株式会社インフォキュービック・ジャパン <https://www.infocubic.co.jp/>

代 表 者：代表取締役 梅川 万穂

本社所在地：〒169-0072 東京都新宿区大久保1-1-7 高木ビル3F

設 立：2007年1月

事 業 内 容：海外向けデジタルマーケティング総合支援

(海外デジタル広告、海外SNSマーケティング、デジタルコンテンツ制作、インフルエンサーマーケティング支援)

本件についてのお問い合わせ先

株式会社インフォキュービック・ジャパン

広報事務局 E-mail：marketing_dept@infocubic.co.jp